

それゆけ！まほうのじゅうたん

① “まほうのじゅうたん” づくり！

今回は、段ボールで“まほうのじゅうたん”を作ります！絨毯の模様は、ペンやキラキラテープ、画用紙を思い思いに使用し、唯一無二の素敵なデザインが揃いました。持ち手の部分は、ペア・トリオになり、協力して紐をねじることです。仕上げに、みんなで「ちちんぷいぷいのぷいっ！」と唱え、速く滑ることができるようにと、おまじないをかけました。



② ドキドキ芝すべり！

“まほうのじゅうたん”を持って、まずはすぐそばの土手で試乗します。しかし、その場所は地面のコンディションが悪く、滑りにくかったため、急遽ブルーシートを広げてその上を滑ることに。みんな恐る恐る乗ってみますが、最初から上手く滑るメンバーもいれば、進まなかったり、バランスを崩したりするメンバーもいました。簡単そうで意外と難しいんだな～。



③ 今度は上手く滑るかな？

昼食後は場所を変えて、実際に芝の上を滑りました。トップバッターが滑ってみると…すごい！とってもスムーズに滑れたね！周りのメンバーから「わあ～！」と歓声が上がりました。地面のコンディションはバッチリなようです。でも、スピードが出ているから、今度は落ちないようにするにはどうしたらいいだろう？お互いを見合いっこして、座り方などをちょっと変えてみよう！



④ 芝滑り大好き！

安定して滑れるようになってきたころ、今度は、2人乗りで滑ってみることにしました。「一緒に滑ろう？」「いいよ～！」と年齢に関わらず、自らペアをつくろうと声を掛けるメンバーの姿も見られました。もう時間が経つのを忘れて、みんな芝滑りに夢中です！滑れば滑るほど上達していくメンバーたち。滑っては登るの繰り返しを、時間いっぱい楽しんでおられました。



今回は、工作と身体をしっかりと動かす遊びをしたいと思い、芝滑りを企画しました。工作に関しては、これまでの活動を振り返ると、完全に個人で制作するものが多かったため、今回は制作する過程で2人または3人で協同する作業を盛り込みました。実際に行ってみると、年長メンバーは自分達で役割を振り分けることが出来ていて、また、年上のメンバーが年下のメンバーのサポートをする動きも見られました。芝滑りは、よく滑る芝の上だとスピードも出るので、最初は思わず手を放してしまい、バランスを崩すメンバーが多かったです。こけずに滑るにはどうしたらいいのかと悩み、何度も失敗されている様子が伺えました。今回はリーダーがアドバイスをしましたが、今後の活動で、なぜ上手くいかなかったのかという疑問がメンバーの間で生じた時、それぞれの意見を出し合い、共有し、一緒に試行錯誤しながら問題解決ができるような促しが出来ればと思います。（生田千恵）